



令和6年度寄附金等活用金額

1,836,808 円

寄附金を活用したことによる具体的な効果

体験格差(※)の是正を図るため、生活困窮世帯の子どもを対象にキャンプ体験や演劇鑑賞等の活動を実施できた。

※体験格差とは：私たちが成長する過程で通常経験するであろう、学校外での自然体験活動や文化的体験活動などについて、経済的事情などの家庭環境が原因で経験できないこと。子どもの成長にあたって、考える力、理解し想像する力、自己肯定感等に影響を及ぼすと言われています。

活用実績

- ・公共交通機関の利用を体験するとともに、博物館見学や、ミュージカル鑑賞等を楽しんだ。
- ・日帰りキャンプを開催し、仲間と協力してのバーベキューなど、日常では味わえない活動ができた。
- ・県内観光地を散策し、陶芸体験を行った。
- ・ボーリング、トランポリンなどのスポーツ体験を行った。
- ・水族館、動物園などへの遠足を行った。